

令和元年度

学生によるオレンジリボン運動

横浜保育福祉専門学校 実施報告書



実施主体 2019 年度安藤ゼミナール

- 実施内容
- (1) FM戸塚「放課後放送部」での啓発活動(R1.10.13)
 - (2) 本校学園祭での啓発ブース運営 (R1.10.26・27)
 - (3) オレンジリボンたすきリレーの運営 (R1.10.27)
 - (4) 子ども虐待防止シンポジウムの運営 (R1.11.9・10)
 - (5) 卒業研究発表会での報告 (H31.1.18・31)

①事前に取り組んだ内容

- ・映画「子宮に沈める」をみた後、大阪二児放置死事件を調べました。
- ・子どもの虹情報研修センターでお話を伺い、オレンジリボンたすきリレーについて説明を受けました。
- ・フィールドワーク。結愛ちゃん事件の舞台になったアパート付近、南青山の児童相談所建設予定地、大田区立蒲田本町保育園で行いました。
- ・「子どもの権利擁護センターかながわ」を見学し、山田不二子理事長からの児童虐待に対するレクチャーを受けた。
- ・横浜市戸塚区東戸塚駅前にあるお茶の間楽校「親子カフェ」より依頼がありボランティア活動を行いました。
- ・神奈川県中央児童相談所に訪問し、児童虐待対策室の職員からお話を伺いました。
- ・その他、県内にある児童養護施設や母子生活支援施設や保育園を訪問し、それぞれ施設長より、お話を伺いました。



②実施期間に取り組んだ具体的内容

(1) FM戸塚「放課後放送部」での啓発活動 (R1.10.13)
地域にあるコミュニティFM「FM戸塚」のラジオ番組「放課後放送局」に出演させていただき、虐待防止活動の啓発を行わせていただきました。局員にもオレンジリボンを配布しました。



(2) 学園祭での啓発ブース運営 (R1.10.26・27)
R1.10.26~27の本校学園祭で啓発ブースを運営しました。幼児向けの遊びコーナーをつくり、子どもが遊んでいる間、保護者がゆっくり展示をみられるよう工夫しました。



(3) 子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレーの運営 (R1.10.27)
安藤ゼミが毎年参加している「オレンジリボンたすきリレー」に今年も参加しました。今年は本校学園祭と日程がかぶってしまい、少数精鋭となりましたが、例年同様着ぐるみを着てオレンジリボンの配布を行ったり、ブースにいらした方へ説明をしました。



(4) 子ども虐待防止シンポジウムの運営 (R1.11.09・10)
安藤ゼミが毎年お世話になっているチャイルドファーストジャパンが主催の子ども虐待防止シンポジウムを2日間、運営手伝いをしました。先生方のご厚意で、シンポジウム内容のトラウマによる影響、解離性障害などを学ぶことができました。



(5) 卒業研究発表会での報告
(R2.1.17・31)

児童虐待防止を訴えるチャンスとして、積極的に取り組みました。同級生や後輩たち、保育園の園長先生にも発表を聞いていただく機会になりました。



(6) 全国大会での報告
(R2.2.16)

国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた全国大会で、活動報告する機会をいただきました。奨励賞をいただきました。本人たちにも大きな自信となりました。



③オレンジリボン運動を終えて…

・事前学習として、様々な関係機関の方からお話を伺うことができました。保育士、保育園とのチームワークを強くすることに気づけたと、先生方からお伝えいただきました。何より、保育士に期待していること、支えようと思っていることもお聞きでき、心強く思うことができました。

・前回より学園祭が地域のハロウィンパーティーと共催になったことで、児童虐待防止のブースへの来場者が倍以上となった。もともとは、FM局へのラジオ出演から共催の話が繋がったこともあり、今年度で5年目となりますが、継続して行ってきたこと、築いたネットワークが着実に活動の幅を大きくしている実感があります。

・その成果として、全国大会で報告する機会をいただき、活動を紹介できたことは、今年のメンバーはもちろん、卒業して保育園や乳児院、児童養護施設などで働くOB/OGも大きな自信になりました。それをみて、次期安藤ゼミのメンバーも、今から活動を楽しみにしています。ぜひ、今後も活動を続けていきたいと考えています。さらなるご助言ご指導のほど、よろしくお願いいたします。